

CATV 監視装置が「九都県市のきらりと光る産業技術」受賞

この度、ミハル通信株式会社（本社 神奈川県鎌倉市／代表取締役社長 二ノ宮隆夫）の CATV 監視装置が、九都県市首脳会議が首都圏の優れた企業・団体及びその産業技術を表彰する「九都県市のきらりと光る産業技術」を受賞しました。



加山相模原市長より賞状授与



黒岩神奈川県知事

## 記

### ■ 九都県市首脳会議

九都県市首脳会議とは、昭和 54 年に六都県市首脳会議として始まり、平成 4 年に千葉市長、平成 15 年にさいたま市長、平成 22 年に相模原市長が加入し九都県市首脳会議となり、今年 11 月 13 日に相模原市で第 72 回九都県市首脳会議が開催された。

※九都県市：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市

### ■ 九都県市のきらりと光る産業技術

平成 22 年より首都圏の優れた企業・団体及びその産業技術を、「九都県市のきらりと光る産業技術」の名称で、首都圏共通の財産として表彰する制度を設けた。

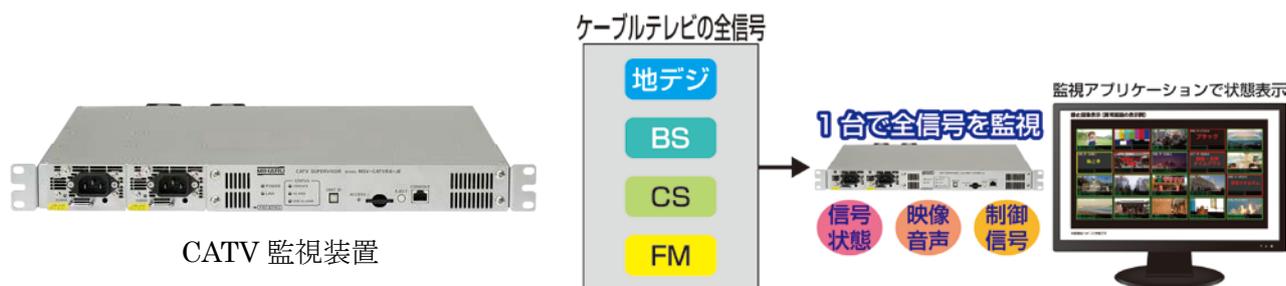
### ■ 表彰式 11 月 13 日（月） 12:50～ 相模女子大学グリーンホール 多目的ホール

### ■ CATV 監視装置

➢ 平成 26 年 販売開始 累計販売実績 167 台（平成 29 年度迄）

#### ➢ 製品特長

1. ケーブルテレビの映像・音声信号をオールインワンで監視できる小型装置
2. 従来の監視装置はチャンネル毎にセットトップボックスと監視装置の組合せが必要でヘッドエンド数台分が必要だったが、この CATV 監視装置を使えば 1 台で済むので、大幅なコスト削減を実現
3. 弊社製ヘッドエンド装置と連携し、監視結果に応じた予備装置への切り替え連携が可能



以上

### ミハル通信について

ミハル通信は、ケーブルテレビ草創期の 1955 年に誕生した CATV、通信、映像関連機器メーカーで、創業 62 年を迎えました。設計から製造までを一貫して自社で行なうことを基本とし、高品質・短納期を実現してお客様のご要望にお応えして参りました。今までもこれからも“ヒト・モノづくり”を連綿と継承し続け、迅速性・信頼性・継続性をもって、革新的技術でお客様のご要望にお応えし続けて参ります。

〈本文書に関するお問い合わせ先〉

ミハル通信株式会社 総務部 広報担当

〒247-8538 神奈川県鎌倉市岩瀬 1285 TEL 0467-44-9111 FAX 0467-46-1615

メールアドレス [mhr\\_eigy@miharu.co.jp](mailto:mhr_eigy@miharu.co.jp) ホームページ <https://www.miharu.co.jp/>